

## 職場環境等要件の取組内容

事業所名：【児童発達支援事業所・笑顔のはな ふじみ野教室】

公開日：【令和8年2月28日】

当事業所では、処遇改善加算に係る「職場環境等要件」について、以下の取組を実施しています。

区分	職場環境等要件	当事業所の取組内容
入職促進	法人や事業所の経営理念や支援方針等の明確化	入社前に、代表による面談で、対面での理念共有を図るとともに現場での研修の中で、定期的に共有
入職促進	他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築	中高年齢の転職者を積極的に採用。年齢層の幅広い入社実績を持つ。
資質向上	研修の受講やキャリア段位制度と人事考課との連動	業務サポートシステムを導入し、WEB研修の受講をできる体制を整備。研修受講奨励するとともに、資格取得に応じて給与規定に手当を整備。
資質向上	上位者・担当者等によるキャリア面談など、キャリアアップ等に関する定期的な相談の機会の確保	年間2回の管理者評価面談、管理職には代表面談を定期開催。キャリア形成の意識を啓発。
両立支援	子育てや家族等の介護等と仕事の両立を目指す者のための休業制度等の充実、事業所内託児施設の整備	介護育児の短時間休暇を促進するため、1時間単位の有給制度の配備。
両立支援	有給休暇が取得しやすい環境の整備	管理職会議時、職員の有給取得率を定期的に確認し、取得率の低い職員に取得奨励
腰痛含む心身健康	業務や福利厚生制度、メンタルヘルス等の職員相談窓口の設置等相談体制の充実	こころの健康づくり推進体制チームを形成し、周知。必要に応じて利用を促している。
腰痛含む心身健康	事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備	別紙、指針を作成し、職員に周知。
生産性向上	現場の課題の見える化	月1度の定例管理者会議にて、毎月のテーマを決定し、その課題の解決を社内にて解決し、議事録にて共有を図っている。
生産性向上	業務支援ソフト、情報端末の導入	児童管理ソフト HUG、社内連絡ツールとして LINEWORKS、社内管理ソフトとしてジョブカンを導入している。
やりがい向上	ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善	営業日に毎日職場内 MTG を 15 分徹底し、日々の改善に努めている。
やりがい向上	利用者本位のケア方針など介護保険や法人の理念等を定期的に学ぶ機会の提供	月1度の全社管理職会議を実施し共有に努めている。